

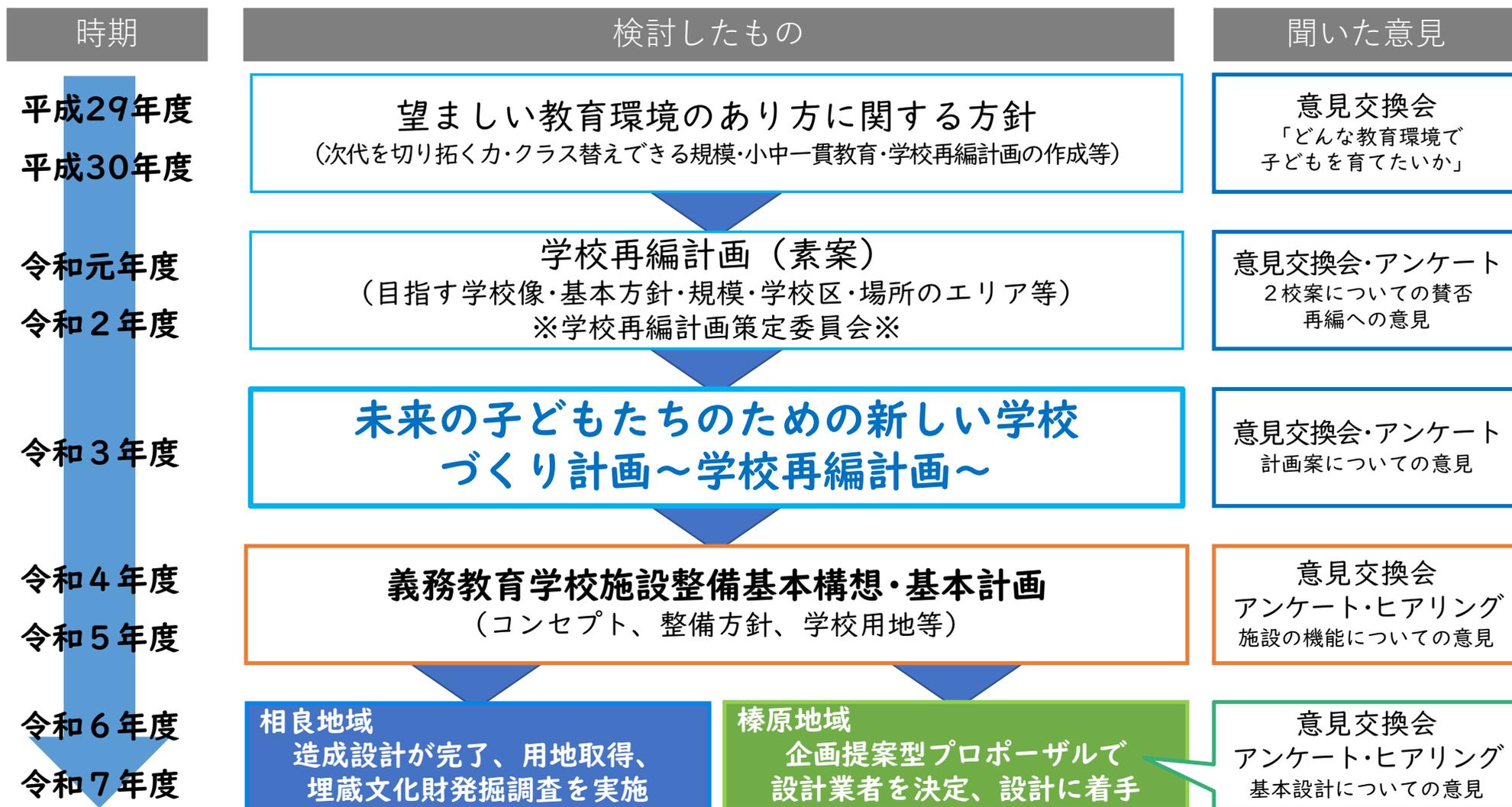


新しい学校づくりの進捗状況について

令和8年3月15日

牧之原市教育委員会学校再編推進室

現在までの流れ



新しく2校の義務教育学校をつくります

子どもたちがこれからの社会を自分らしく生きることができるよう「次代を切り拓く力」を育むため、キャリア教育を軸とした小中一貫教育とコミュニティ・スクールを進めています。

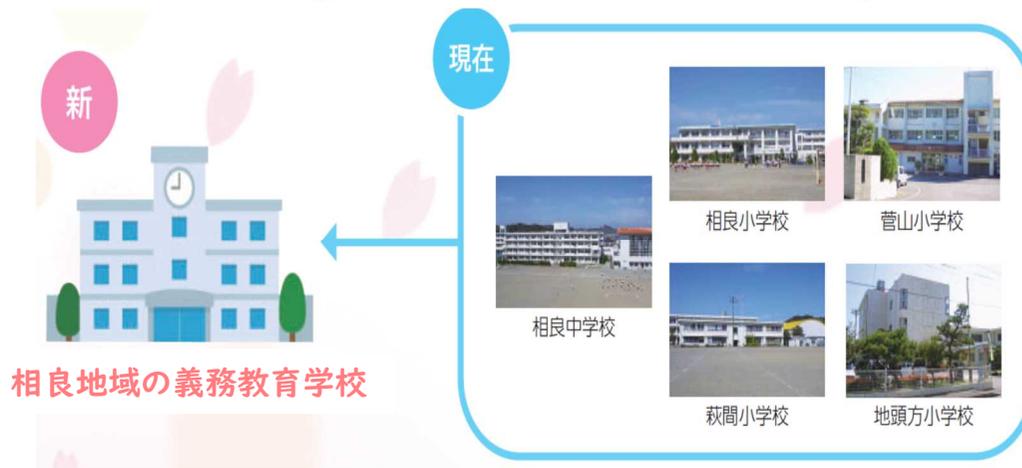
その取組が充実する学校施設として **市立小中学校10校を再編し、2校の義務教育学校をつくります。**

津波浸水想定区域外につくる安全・安心な学校施設

クラス、学年、学校単位の多様な活動

小中学校の教職員や巡回している専門スタッフの充実

広い教室、交流しやすいスペースなど活動しやすい環境



9年間で学び・育つ義務教育学校

小学生と中学生が一緒に学ぶ学校



義務教育学校の規模は？

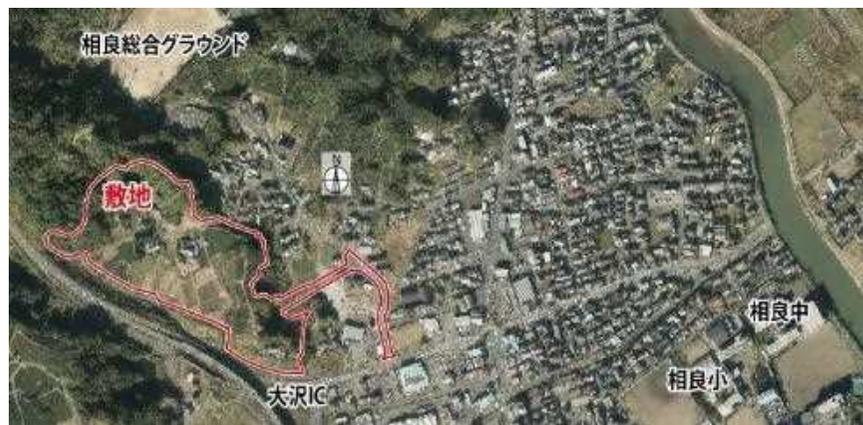
1学年の
クラス数は
相良2~3クラス
榛原3~4クラス

今の相良小学校、川崎小学校、
細江小学校は2クラス



相良地域

- 1【対象校】相良小学校、菅山小学校、萩間小学校、地頭方小学校、相良中学校
- 2【規模】1学年2～3クラス
- 3【場所】国道473号バイパス大沢IC北側
- 4【開校時期】令和15年度目標



榛原地域

- 1【対象校】川崎小学校、細江小学校、勝間田小学校、坂部小学校、榛原中学校
- 2【規模】1学年3～5クラス
- 3【場所】榛原中学校及び北側周辺
- 4【開校時期】令和12年度目標



An architectural rendering of a modern school building. The building features a multi-story structure with a prominent glass facade on the right side, reflecting a colorful sky. The ground floor has large glass windows and doors. A central courtyard is visible, featuring a large green lawn and a wooden deck area. The overall design is clean and modern, with a focus on natural light and outdoor space.

相良地域義務教育学校の進捗

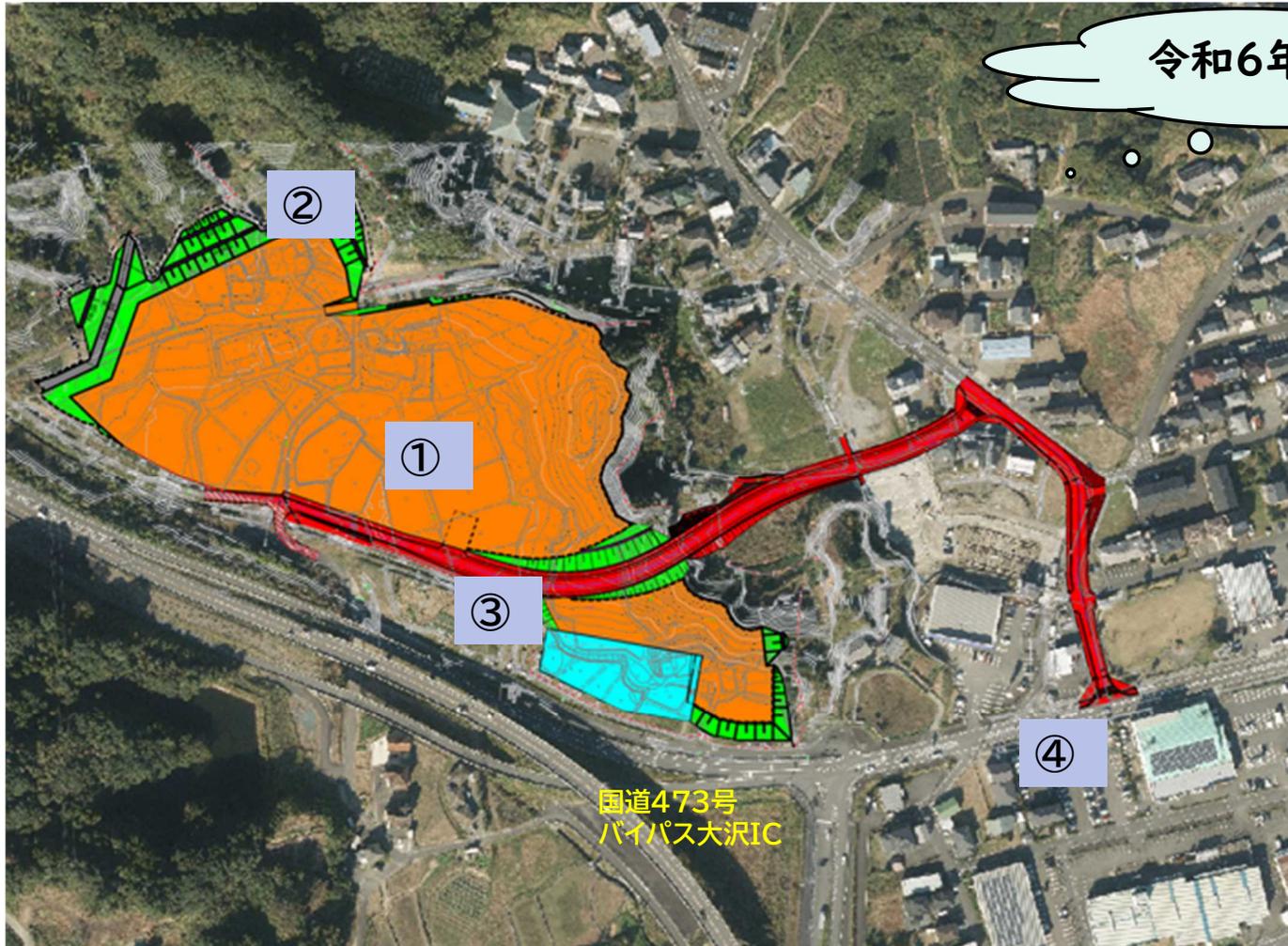
相良地域義務教育学校

令和6年度に造成設計を行いました

平場面積3.45ha

【造成のポイント】

- ①一面で段差のないフラットな造成面
- ②安定した勾配の法面
- ③新たに市道として進入路を整備
- ④現道(市道)の拡幅



国道473号
バイパス大沢IC

令和7年度に用地取得と埋蔵文化財発掘調査をしました。

※ 調査は令和10年上半期まで

3遺跡：正福寺遺跡、天の川遺跡（北区・南区）、園横穴群



今後の主なスケジュール(予定)

- 令和9～11年度 造成工事
- 令和10～11年度 基本・実施設計、進入路整備
- 令和11年度 開校準備委員会の設置
- 令和12～14年度 建築工事



年 度	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
相良 地域		造成工事						義務 教育 学校 開校
		基本設計・実施設計		建築工事				
		進入路整備						
	発掘調査			*開校準備・通学方法検討				

A 3D architectural rendering of a modern school interior. The scene is divided into two main areas. On the left, a classroom is shown with several rows of wooden desks and chairs. A whiteboard is mounted on the wall at the front of the room. Large windows on the left side of the classroom allow natural light to fill the space. On the right, a common area or lounge is visible, featuring a blue sofa and a bookshelf. The floor is made of light-colored wood, and the walls are a neutral, light color. The overall atmosphere is bright and clean.

榛原地域義務教育学校の進捗

榛原地域義務教育学校



令和7年度に

- ・学校施設の基本設計、学校用地の造成設計及び既存施設の解体設計（継続）
- ・学校用地の取得
- ・仁田体育館の解体及びアーチェリー場の移設
- ・図書館司書や学校事務等と意見交換
- ・設計に係る意見交換（ワークショップ・ヒアリング）

実	6月21日	小学生ワークショップ
	6月30日	中学生ワークショップ
施	8月5日	教員職員ヒアリング
	10月2日	地域・保護者ワークショップ

を実施しました

※基本設計時のイメージ図であるため、今後の設計によって変更になる場合があります。



令和8年度から開校準備が始まります!

今後の主なスケジュール(予定)

令和8年度 開校準備委員会の設置
 学校施設の実施設計
 水泳授業の民間委託試行事業

令和9~11年度 造成工事、建築工事

令和12~13年度 既存施設解体、駐車場整備

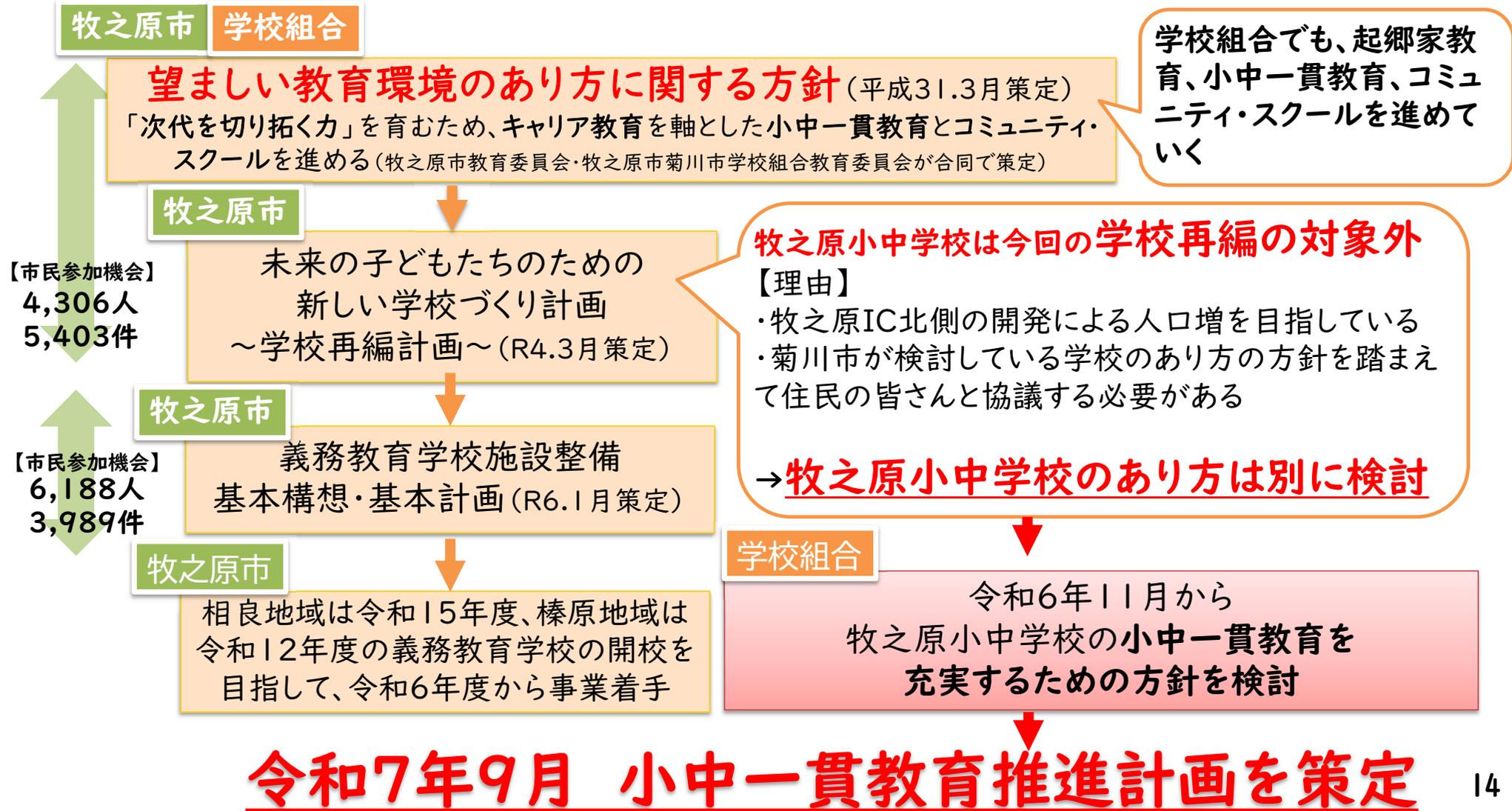


年 度	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031
榛原 地域	実施設計				義務 教育 学校 開校	
	民間委託試行事業	造成工事				既存施設解体 ・ 駐車場整備
		建築工事				
		* 開校準備・通学方法検討				



牧之原小中学校
小中一貫教育のあり方

牧之原小中学校 小中一貫教育のあり方検討までの流れ



小中一貫教育推進計画の内容

小学校と中学校の校舎がつながった
施設一体型の小中一貫校として、
令和10年度の開校を目指します

開校当初は小中一貫校としますが、
適切な時期に義務教育
学校に移行することを想定し、
教育活動を行います。

同級生とだけでなく、
異学年や地域の人とたく
さん交流できるよう**9年間**
のカリキュラムと保育園・
小学校をつなぐプログラ
ムをつくる

- ・一貫した指導ができる
ように、校長先生は小学校・
中学校を兼ねて1人にする
- ・学校運営協議会との連携
- ・PTA組織などの見直し

- ・隣り合っている校舎を
渡り廊下などでつなぎ、
活動しやすくする
- ・地域の人が活用できる
スペースをつくる

新しい学校づくりの詳細はホームページにも掲載しています。
これからも市民の皆様のご意見を伺う機会をつくっていきますので、
ぜひご参加ください。
ご清聴ありがとうございました。

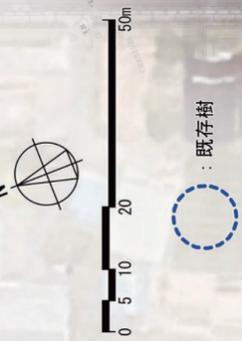
【参考】

- 望ましい教育環境のあり方に関する方針 
- 未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画 
- 新しい学校づくり(施設) 
- 教育委員会月報(令和4年7月)
シリーズ 地方発!我が教育委員会の取組 
- 新しい学校づくりQ&A 
- 牧之原市菊川市学校組合 小中一貫教育推進計画 

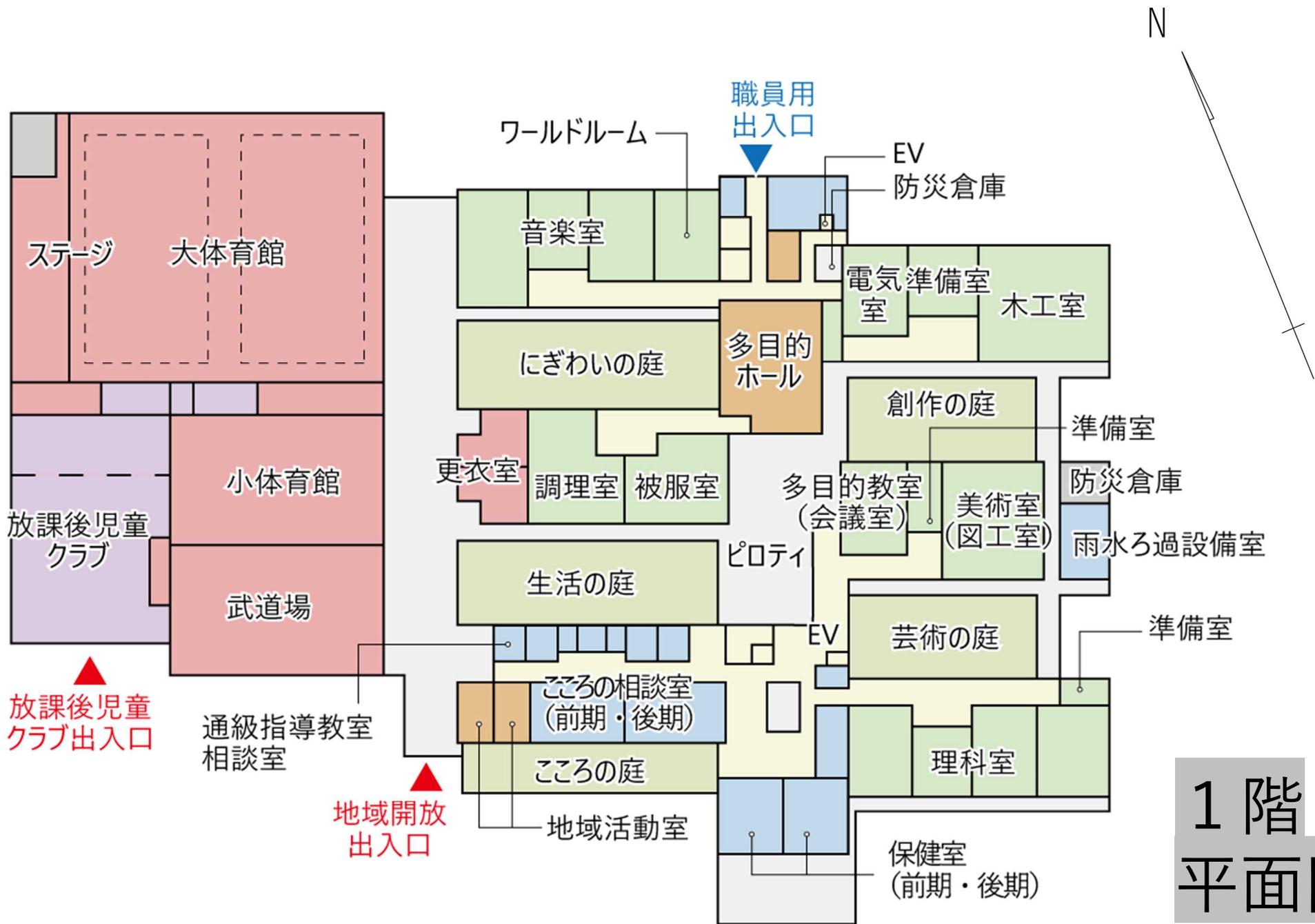


意次くん

令和7年度新しい学校づくり報告会資料
牧之原市教育委員会(R8.3.15)
※本資料の計画は今後変更となる場合があります

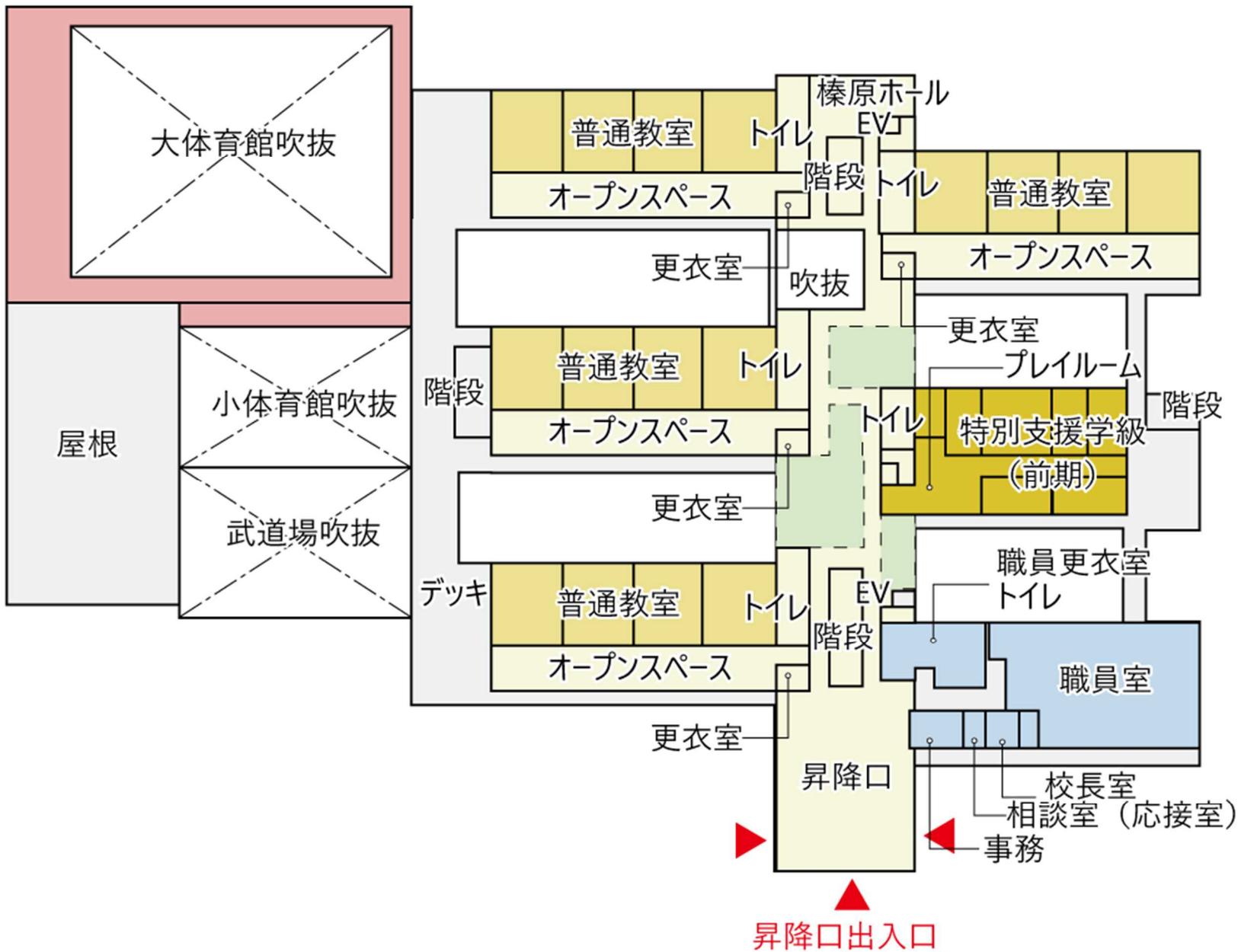


敷地全体図

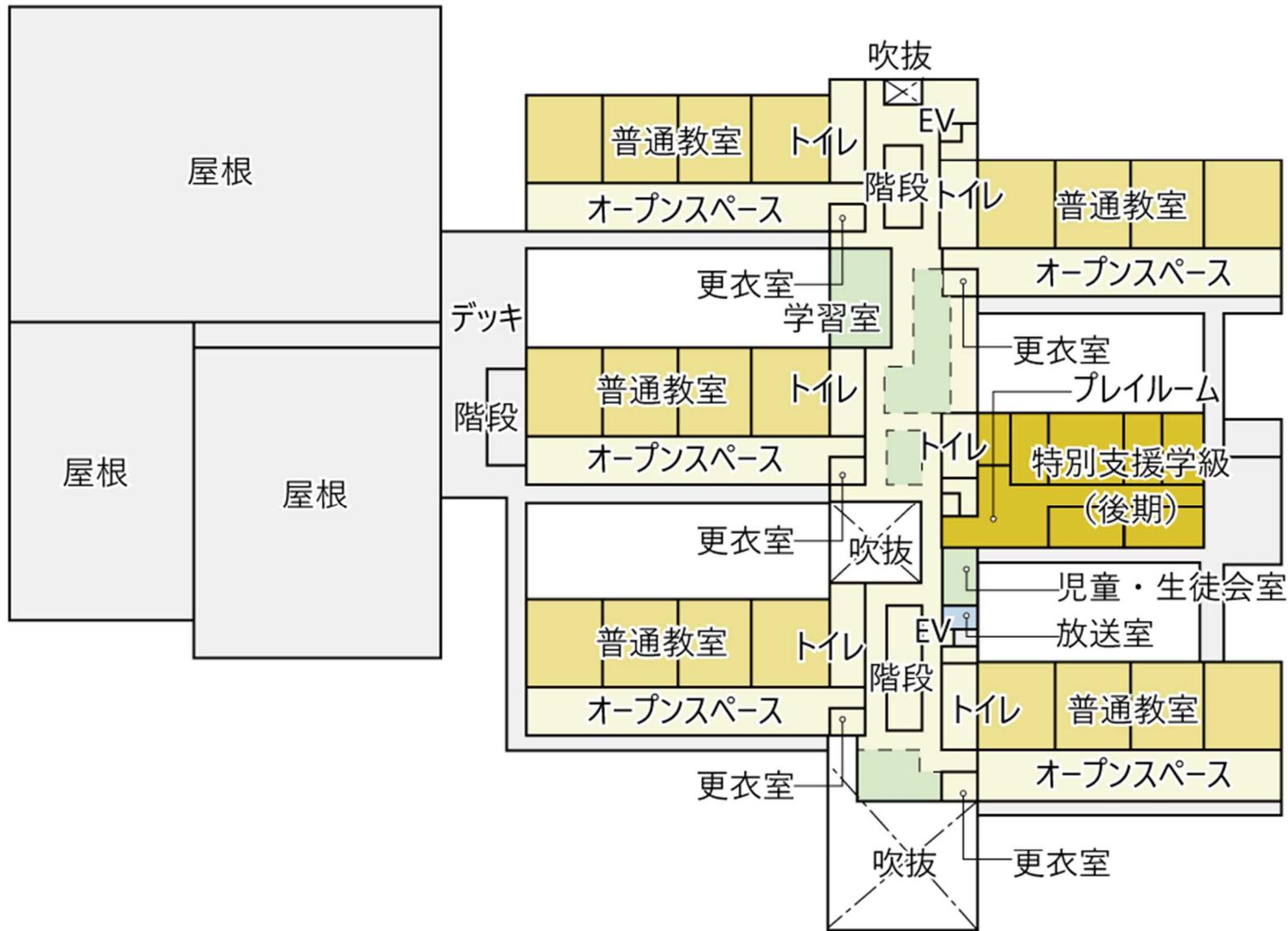
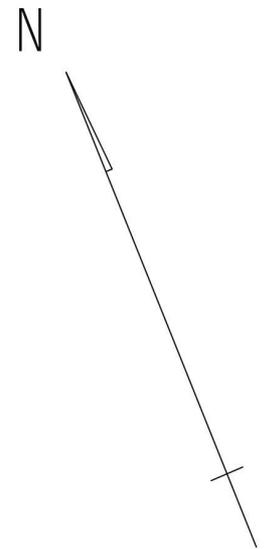


1階
平面図

N



2階
平面図



3階
平面図